

西 ～にし～

Good News

■府中けやきの森学園「フラワーレーンプロジェクトに参加」

本校ではオリンピック・パラリンピック教育の一環として、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が行った「フラワーレーンプロジェクト」に、全校児童・生徒で取り組みました。

「フラワーレーンプロジェクト」とは、オリンピック・パラリンピック競技会場の入口を花で彩り、来場する人たちをおもてなしする取組です。

6月上旬、肢体不自由教育部門小学部の児童、知的障害教育部門中学部・高等部の生産園芸班生徒が、120個の鉢にアサガオの種を蒔きました。その後、毎日水やりをしながら、アサガオの成長に合わせて追肥を行いました。

7月には、全校児童・生徒でアサガオに添えるメッセージカードを作成しました。メッセージカードには色々な国の言葉で「こんにちは」、「最後まであきらめないで！」などのメッセージを記しました。8月12日（木）には、元気に育ったアサガオ120鉢を世田谷区馬事公苑に贈りました。

パラリンピック競技大会終了後、馬事公苑からは、「アサガオを見て心が癒され、モチベーションをあげることができたとパラアスリートたちから多数のお礼の言葉をいただいています」と児童・生徒にお手紙をいただきました。

今後も、児童・生徒のボランティアマインドを育成する取組を学校2020レガシーに位置付け、児童・生徒の思いやりの心を育成していきます。（主幹教諭・横井 路彦）



アサガオの種を蒔く様子



生産園芸班の水やりの様子

開花したアサガオと
メッセージカード